

令和2年第2回土岐川防災ダム一部事務組合議会定例会会議録

土岐川防災ダム一部事務組合告示第1号

令和2年第2回土岐川防災ダム一部事務組合議会定例会を次のとおり招集する。

令和2年9月23日

土岐川防災ダム一部事務組合

管理者 瑞浪市長 水野光二

記

1 期 日 令和2年10月22日

2 場 所 瑞浪市役所5階第1委員会室

・ 議事日程

日程第1 議席の指定

日程第2 会議録署名議員の指名

日程第3 会期の決定

日程第4 土岐川防災ダム一部事務組合議会議長の選挙

日程第5 議第2号 土岐川防災ダム一部事務組合監査委員の選任について

日程第6 認第1号 令和元年度土岐川防災ダム一部事務組合決算の認定について

・ 出席議員

1番 成瀬徳夫

2番 後藤康司

3番 小坂喬峰

4番 嶋内九一

5番 古川雅典

6番 山田正和

8番 渡邊康弘

・ 欠席議員

7番 加藤淳司

・ 説明のために出席した者の職・氏名

組合管理者	瑞浪市長	水野光二
組合副管理者	副市長	勝康弘
組合事務職員	経済部長	鈴木創造
組合事務職員	農林課長	市原憲
組合事務職員	農林課係長	重永大介
組合事務職員	農林課主事	相原美紀

・ 職務のため出席した者の職・氏名
議会事務局長 奥村勝彦

・ 開議 午後1時25分

<事務局長 奥村>

皆さん、こんにちは。本日は、ご多忙の中、ご出席を賜り誠にありがとうございます。
本定例議会の開会にあたりまして、ご説明申し上げます。

第1回定例会時に議長を務めていました瑞浪市議会の熊谷隆男議員は当組合議員を辞任しましたので、地方自治法第106条の規定により、議長の選挙が行われるまでの間、副議長が職務を行うこととなります。

それでは後藤副議長には議長席にご移動いただきます。

<副議長 後藤>

皆さん、こんにちは。

只今ご紹介いただきました副議長の後藤でございます。本組合の臨時議長の職を執らせていただきますので、よろしくお願ひします。

ここで、新しく選任されました議員をご紹介申し上げます。

瑞浪市から選出されました成瀬徳夫君、渡邊康弘君です。

ただ今から令和2年第2回土岐川防災ダム一部事務組合議会定例会を開会いたします。
本日の会議を開きます。

はじめに、当組合管理者であります、瑞浪市長のご挨拶をお願いいたします。

管理者 瑞浪市長 水野光二 君

<管理者 水野 光二>

こんにちは。大変忙しい時間ではありますが、ご出席を賜りましてありがとうございます。

令和元年12月12日に制定された既存ダムの洪水調節機能強化に向けた基本方針に基づき、釜戸町神徳ダムにおきまして、庄内川河川事務所、岐阜県県土整備部、中部電力株式会社岐阜水力センターと治水協定を締結しました。この協定で、事前放流の考え方、緊急時連絡体制の構築、情報共有のあり方について明記しています。

また、今年度より長寿命化計画に基づいて、神徳他3ダムの余水吐樹木伐採工事、6ダム操作部等の再塗装工事を行っております。そのため各市の負担金額が大きくなっておりますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

防災ダムでは元々貯水を最低限に保っており、事前放流は行わない見込みではありますが、近年の異常気象に備えるため、この治水協定に沿って流域の皆様の安全を守っていきますので、よろしく申し上げます。

また、長寿命化計画の事業負担にご協力いただきまして、改めてお礼を申し上げ、挨拶とさせていただきます。

<副議長 後藤>

ありがとうございました。

本日の日程は、お手元に配布してあります議事日程のとおりでございます。

日程第1「議席の指定」を行います。

このたび、新任されました議員の議席は、議長において、1番に成瀬 徳夫 君、8番に渡邊 康弘 君を指定いたします。

次に、日程第2「会議録署名議員の指名」を行います。

本日の会議録署名議員は、議長において4番 嶋内 九一 君、8番 渡邊 康弘 君

の2名を指名いたします。

次に、日程第3「会期の決定」を議題とします。

お諮りします。

本定例会の会期は、本日1日間といたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

「異議なしの声」

異議なしと認めます。

従いまして、本定例会の会期は本日1日間と決定しました。

次に、日程第4「土岐川防災ダム一部事務組合議会議長の選挙」を行います。

前回の定例会まで議長を務めていただきました熊谷隆男君は、当組合議員を辞任されておりますので、辞任後、最初の議会となる本定例会において、議長の選挙を行います。

選挙の方法は、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選により行いたいと思います。

これにご異議ありませんか。

「異議なし」の声

ご異議ないものと認めます。従いまして、選挙の方法は指名推選によることと決定しました。

議長の指名を行う前に、ここで暫時休憩いたします。

(休憩)

<副議長 後藤>

それでは、休憩前に引き続き会議を開きます。

お諮りします。

指名推選の方法につきましては、私から指名したいと思います。

これにご異議ありませんか。

「異議なし」の声

ご異議ないものと認めます。よって、議長において指名することと決定しました。

ただ今から、議長を指名いたします。

議長に 成瀬 徳夫 君を指名いたします。

ただ今、指名いたしました 成瀬 徳夫 君を、当組合議会の議長の当選人と定めることにご異議ありませんか。

「異議なし」の声

ご異議ないものと認めます。

よって、成瀬 徳夫 君を議長の当選人と定めることに決定しました。

ただ今議長に当選された、成瀬 徳夫 君に対し当選の告知をします。

それでは、ここで、成瀬議員にあいさつをお願いします。

<成瀬議員>

ただいま選挙におきまして、皆様の推挙により私が議長に選任されました。不慣れではありますが、皆様のご協力によって議事を滞りなく進めたいと思いますので、ご協力のほどよろしくお願いいたしまして、ご挨拶に代えさせていただきます。

<副議長 後藤>

それでは、ここで議長を交代いたします。

ありがとうございました。

(議長交代)

<議長 成瀬>

ただ今、議長に選出されました瑞浪市議会の成瀬です。
よろしくお願ひします。

それでは、日程第5、議第2号「土岐川防災ダム一部事務組合監査委員の選任について」
を議題といたします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

管理者 瑞浪市長 水野 光二 君

<管理者瑞浪市長 水野>

それでは議第2号 土岐川防災ダム一部事務組合監査委員の選任についてご説明致します。

これは、現在の監査委員2名のうち1名が退任となるため、新たに委員1名を選任する
ものです。

議案1ページをご覧ください。

土岐川防災ダム一部事務組合の監査委員には、多治見市議会監査委員の若林 正人 議
員を選任したいので、ご審議の程よろしくお願ひします。以上でございます。

<議長 成瀬>

ただ今の説明に対し、質疑はありませんか。

「質疑なし」の声

別段発言もないようですので、質疑を終結いたします。

これより討論を行います。討論はありませんか。

「討論なし」の声

別段、発言もないようですので、討論を終結いたします。

これより採決を行います。

お諮りします。

議第2号 「土岐川防災ダム一部事務組合監査委員の選任について」は原案のとおり選任することにご異議ありませんか。

「異議なし」の声

異議なしと認めます。

従いまして、議第2号は原案のとおり選任することに決しました。

次に、日程第6、認第1号 「令和元年度 土岐川防災ダム一部事務組合決算の認定について」を議題と致します。

本案について、提案理由の説明を求めます。

農林課長 市原 憲 君

<農林課長 市原>

それでは、認第1号 「令和元年度 土岐川防災ダム一部事務組合決算の認定について」ご説明いたします。令和元年度土岐川防災ダム一部事務組合歳入歳出決算書の1ページをお開きください。

歳入の部でございますが、表中の収入済額のみ報告させていただきます。歳入合計は1,679万3,761円となりました。詳細につきましては、事項別明細書によりご説明申し上げますのでよろしくお願いいたします。

次に2ページをお願いします。歳出の部でございますが、表中の支出済額のみ報告させていただきます。歳出合計は1,536万6,392円で、歳入歳出差引残高は142万7,369円となりました。それでは、各項目についてご説明申し上げます。

3ページ、歳入歳出決算事項別明細書をお願いします。歳入ですが、表中の収入済額のみ報告させていただきます。1款 分担金及び負担金は1,526万3,000円で、内訳としましては1項分担金 1目組合分担金 1,120万円と2項負担金 1目特別負担金 406万3,000円の合計であります。このうち組合分担金1,120万円は各4市280万円の均等割りであります。特別負担金は当組合職員の人件費にかかる瑞浪市の負担金であり、当組合職員の人件費の2分の1を瑞浪市が負担しております。次に、2款 繰越金ですが、前年度繰越金

として150万3,108円となっております。次に、3款諸収入 1項雑入 1目雑入ですが、NTT、中部電力の電柱敷地料等で、2万7,653円となっております。以上、歳入合計は1,679万3,761円でございます。

続きまして歳出についてご説明致します。決算書の4ページをお開きください。表中の支出済額のみ報告させていただきます。1款議会費 2万4,000円ですが、議員の報酬で1人3,000円の8名分であります。

2款総務費の支出済額は1,534万2,392円で、内訳と致しまして、まず1項総務管理費1目一般管理費ですが856万6,340円となっております。主なものは、職員の人件費と県土連負担金でございます。

次に、5ページをお願いします。2目の監査委員費6,000円ですが、監査委員の報酬で1人3,000円の2名分であります。次に、3目のダム管理費ですが677万52円となっております。主なものは、6ヶ所のダムの管理人報酬60万円とダム監視システムの使用料と通信料等を合わせた39万7,464円と草刈等委託業務費及び財務諸表作成業務支援委託費を合わせた496万1,000円および、工事請負費71万5,000円であります。詳細につきましては、7ページ・8ページの歳出内訳説明資料をご覧ください。

次に4款 予備費ですが、支出はございません。以上、歳出合計は1,536万6,392円でございます。

続きまして6ページをお開きください。実質収支に関する調書ですが、歳入総額は1,679万3,761円、歳出総額は1,536万6,392円で、歳入歳出差引額は142万7,369円となっております。翌年度へ繰り越すべき財源は0円で、実質収支額は142万7,369円となっております。

次に9ページの意見書をご覧ください。令和2年7月14日、当市役所会議室において、令和元年度土岐川防災ダム一部事務組合の決算審査を加藤監査委員、後藤監査委員に行っていただき、署名押印いただいております。決算審査の結果としましては、記載のとおりです。

以上、令和元年度土岐川防災ダム一部事務組合収支決算の説明とさせていただきます。ご審議よろしく申し上げます。

<議長 成瀬>

ただ今の説明に対し、質疑はありませんか。

「質疑なしの声」

別段発言もないようですので、質疑を終結致します。

これより討論を行います。討論はありませんか。

「討論なしの声」

別段発言もないようですので、討論を終結致します。

これより採決を行います。

お諮りします。

認第1号 「令和元年度 土岐川防災ダム一部事務組合決算の認定について」は、原案のとおり認定することにご異議ありませんか。

「異議なしの声」

異議なしと認めます。

したがって、認第1号は原案のとおり認定されました。

以上で、本定例会に提出されました議案の審議は、全て終了いたしました。

ここで管理者であります、瑞浪市長より挨拶の申し出がありますので、これを許可いたします。

管理者 瑞浪市長 水野光二 君

<管理者 水野>

皆様におかれましては、本日の2つの議事につき、選任、認定をいただきありがとうございます。

冒頭申し上げた通り、この6つのダムは我々の流域を守るためのものであり、今後も共に維持、管理を行っていきたく思いますのでよろしく願いいたします。

<議長 成瀬>

ありがとうございました。

これで、本日の日程は全て終了いたしました。

会議を閉じます。

これをもちまして、令和2年第2回土岐川防災ダム一部事務組合議会定例会を閉会いたします。

ご協力ありがとうございました。

午後1時45分散会。